



幹事退任のご挨拶

幹事 清水一人

大阪難波RC第50期幹事を務めさせていただきました、清水一人でございます。

この1年間、会員の皆様の大なるご協力と温かいご支援を賜り、無事に幹事としての大役を終えることができますこと、心より厚く御礼申し上げます。

今期は「よいことのために手を取りあおう」というRIテーマのもと、立花会長の力強いリーダーシップに導かれた1年でした。

幹事である私の最大の使命は、立花会長のクラブに対する熱い思いや方針を汲み取り、それを実際のクラブ運営として具現化し、全力でお支えすることでした。

「クラブ創立50周年記念式典」という半世紀に一度の歴史的な大行事があり、さらに会員数も80名という大台に達する中、立花会長の傍らで、とにかく無我夢中で走り抜けた日々でございました。

この幹事という重責を担う中で、私個人としても今期は2回、留学生の受け入れ（ホストファミリー）を経験させていただきました。

正直、受け入れは決して容易なことではありませんでしたが、国境や世代を越えた若者との交流は、ロータリーの「奉仕の心」の原点を私に再確認させてくれました。

この経験を通じて、微力ながら当クラブの国際奉仕や青少年奉仕に貢献できたのであれば、これに勝る喜びはありません。

幹事として至らぬ点も多々あったかと存じますが、川浦SAAをはじめ、五大奉仕の各委員長、赤坂友好委員長、そして何より会員お一人おひとりが、私を助けてくださいました。

皆様の温かい支えがなければ、この行事の多い激動の1年を乗り切ることは決してできませんでした。

今後は私も一会員として、この1年間で得た経験を糧に、森田会長年度のさらなる発展のために全力で貢献していく所存です。

1年間、本当にありがとうございました。